

第12回

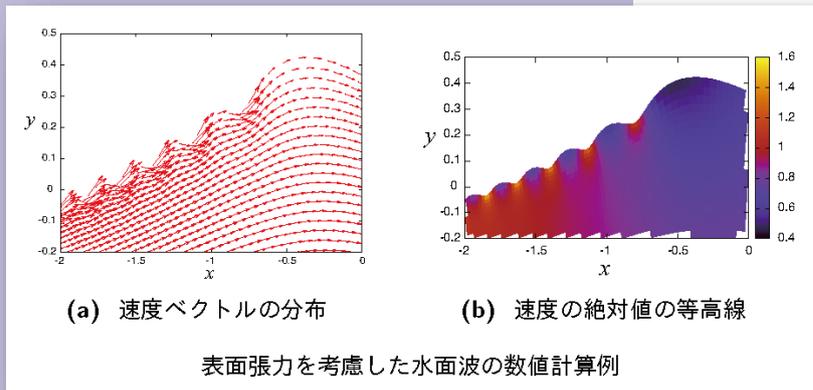
村重 淳 氏

(茨城大学 理学部)

海洋における非線形波動の数理

海洋における非線形波動の数理的研究は比較的古くから行われ、Stokes が構築した微小振幅波理論や、浅水波近似に基づいたソリトン理論はよく知られている。一方、最近の実験・観測技術の進歩により、従来の理論だけでは説明できない振幅の大きな非線形波動（砕波や内部波など）の重要性が明らかになってきた。

本講演では、大振幅・非線形海洋波に関する最近の研究の話題を紹介し、複素解析に基づいた新しいタイプの数理的手法について解説する。

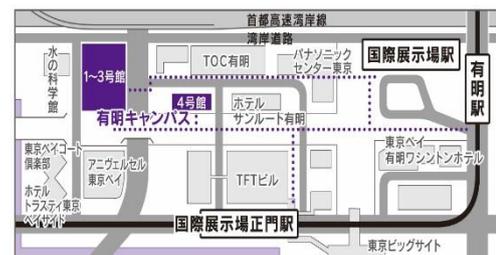


12月13日 (火) 16:30-18:00

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館 4階 403室

事前登録不要・参加無料：どなたでも自由にご参加いただけます。

りんかい線「国際展示場駅」徒歩7分



組織委員：薩摩順吉, 阿部修治, 西川哲夫, 渡辺知規,
木下修一, 田中健一郎, 友枝明保, 松家敬介, 八島亮子

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

http://www.musashino-u.ac.jp/facilities/mathematical_engineering.html

